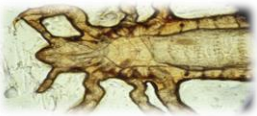
ほけんだより

７月号

発行：大城

～夏にむけて～ 梅雨が明け、色々なお楽しみ行事と一緒に夏が近づいてきましたね。今月は子ども達がとても楽しみにしているつくしんぼ祭りがあります。麻疹の流行の終息宣言もされホットー安心。。。ですが、気は抜かずに御家庭と園で、しっかり連携し子ども達の体調管理に努めていけたらと思っています。。。今月も元気に過ごしましょう(o^―^o)ニ

水遊びが始まります



各家庭にて、お子さんの後頭部や耳の後ろあたりにシラミの卵がないかチェックお願いします。

感染するとどうなるの？　頭シラミの成長は2～4㎜くらいの大きさで人間の頭皮に寄生し頭皮から血を吸って毛根近くに卵を産みます。１つの卵から１か月で約200匹ものペースで繁殖するため早く見つけて駆除することが大切です。シラミは毛から毛、物から毛へとわたって移動し、感染していきます。

シラミチェック方法　成虫は非常に動きが早く、見つけるのは難しいので卵を探します。白くて一見フケと区別が付きにくいのですが、シラミの卵は、細長い楕円形をしていること、指で滑らせて取ろうとしてもなかなか取れないこと、爪で潰すとプチっと音がすること、などが特徴です。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。

車や家の中でも熱中症になります
特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

熱中症の症状・熱中症にならないために

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。
熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

- 外に出るときは、必ず帽子をかぶりましょう。
- 外に出る時間帯、長さを考慮します。
- 高温の室内や車の中での熱中症が急増しています。

絶対に、子どもをひとりにしないでください！

歯ブラシ指導

歯の模型を使って、磨き方を教わりいざ実践！！
３歳児以上は、染め出し液を使っておロの中をピンクにした後、鏡を見ながら歯ブラシをしました。仕上げ磨きが重要だという事なのでご家庭でも必ず仕上げ磨きしてくださいね～

当園の感染症報告：RS ウィルス⇒たんぽぽ　１人　アデノウィルス⇒ちゅうりっぷ２人
流行性耳下腺炎⇒さくら　１人　腸炎⇒たんぽぽ　１人
※県内の感染警報・注意報はなし　報告日:H30 年 6／29 日